

SC発見ブザー 取り扱い説明書 (V2.1)



特長

不時着や墜落の衝撃で、受信機のバッテリーが外れてしまった場合でもスーパーキャパシタに蓄えられた電源でブザーが鳴り続ける発見ブザーです。ブザーは5秒間隔で**約1時間**鳴ります。

電池が外れずに受信機が機能している場合は、プロポのスイッチでブザーのON・OFFをコントロールすることができます。

- * 使用 受信機電圧** ノーマル タイプは **必ず 4.8V~5.5V** で使用してください。
ハイボルテージ タイプは **6V~12V** で使用してください。

◆ **SC発見ブザー**のブザーが鳴る条件は以下の通りです。

1. 受信機電源がOFFになった場合。 (約5秒間隔でブザーが鳴ります。)
2. プロポからの電波が受信できない場合。 (約1秒間隔でブザーが鳴ります。)
注)フェイルセーフ機能がある受信機の場合はサーボ信号が出続ける為にブザーが鳴りません。
フェイルセーフ設定でブザーが鳴るようにチャンネルの設定をしてください。
3. **SC発見ブザー**が接続されているチャンネルのパルス信号が約 1.25ms 以下の場合。(ロー側)
(約1秒間隔でブザーが鳴ります。)
4. **SC発見ブザー**が接続されているチャンネルのパルス信号が約 1.75ms 以上の場合。(ハイ側)
(約1秒間隔でブザーが鳴ります。)
5. **SC発見ブザー**が接続されているチャンネルのパルス信号が約30秒(JR受信機の場合は約45秒)以上変化しなかった場合。 (約1秒間隔でブザーが鳴ります。)

注)上記、3、4、5は選択した1つだけが機能します。初期設定は4になっています。

SC発見ブザーの接続方法

SC発見ブザーは次の①、②、のどちらかの方法で受信機に接続してください。

- ①: 受信機の空きチャンネルに接続します。
この場合、接続チャンネルの信号のハイ側、ロー側のどちら側でブザーが鳴るようにするかは、設定変更で決定します。初期設定ではハイ側でブザーが鳴ります。
- ②: 空きチャンネルが無い場合は、エレベーター、エルロン、ラダー等の常に操作を行うチャンネルにYハーネスで接続します。
この場合、設定変更でパルス信号が変化しない場合にブザーが鳴るように設定します。

SC発見ブザー設置方法

- ◎ **SC発見ブザー**本体を両面テープ等で機体のボディーにしっかりと固定し受信機に接続します。
ボディーに開口部が無い場合はブザー音が聞え難くなります。ボディーに5mm又は12mmの穴を開けてその穴にブザー部の穴を合わせて固定します。
ブザーの穴には異物や接着剤が入らないように十分注意してください。

受信機電源OFF時のブザー停止方法

SC発見ブザーは事故の際に電池が外れて電源OFF状態になった時にブザーが鳴るようになっておりますから、飛行後に、電源をOFFにした場合にも電池が外れたと認識してブザーが鳴ります。
従いまして飛行後は以下の手順で受信機の電源OFFを行ってください。

- 1: 受信機電源をOFFにすると**SC発見ブザー**が ピー、ピッ、ピッ、と鳴りその後5秒間隔でピッ、ピッ、と鳴り続けます。
- 2: ピー、ピッ、ピッ、と鳴った後に(6回以上鳴る前に)電源を再度ONにします。
- 3: **SC発見ブザー**がピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、と鳴ったら、再度、電源をOFFにします。
SC発見ブザーはブザーを停止しスリープします。

設定変更手順

SC発見ブザーのブザーオンの条件を変更する場合は、以下の手順で行います。

1. **SC発見ブザー**を受信機に接続後、プロポと受信機の電源をONにして1分以上待ちます。
(ブザーに接続されているスーパーキャパシタを充電します。)
2. **SC発見ブザー**が接続されているチャンネルのプロポ スイッチ又はスティックを設定変更後に **SC発見ブザー**が鳴らない位置に動かします。
 - ・ハイで鳴らしたい場合は該当チャンネルをローにする。
 - ・ローで鳴らしたい場合はハイにする。
 - ・無操作30秒継続で鳴らしたい場合は中立(センター)にします。
3. 受信機の電源をOFFにします。**SC発見ブザー**がピー、ピッ、ピッ、と鳴ります。
4. ピー、ピッ、ピッ、と鳴った後に受信機の電源を再度ONにします。
5. **SC発見ブザー**がピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、と鳴り始めたらそのまま鳴り止むまで(約10秒)待ちます。これで設定変更完了です。
6. 該当チャンネルのスイッチ又はスティックを操作して、設定どおりに**SC発見ブザー**が鳴ることを確認してください。

注意事項

最初に使用する場合、長期間使用しなかった場合は電源ON後 3分間待つてから飛行してください。

最初に使用する場合や、長期間使用していなかった場合はスーパーキャパシタは完全に放電されています。スーパーキャパシタをフル充電するには約3分間必要です。
万フル充電されていない状態で受信機電源が切れた場合はブザーが鳴り続ける時間が短くなってしまいます。

受信機電源に LiPo や LiFe 電池2セルを使用している場合は必ずハイボルテージタイプを使用してください。

ノーマルタイプの動作電圧範囲は 4.5V から 5.5V です。受信機電源に LiPo 又は LiFe 電池2セルを直接接続して使用している場合は 6.6V 以上の電圧になりますので故障や誤動作の原因になりますので、ノーマルタイプではなく12Vまで使用できるハイボルテージタイプを使用してください。

以上